

初のトレラン「真湯・須川温泉交流マラソン」

7月6日、6名で真湯山荘4時前に入室。
浅沼、楯夫、畠山氏ら3名は早速台所に立ち、準備した食材を手際よく料理し始めた。私にできる事はビールを冷蔵庫に入れる手伝いと、電気ポットで湯を沸かす事ぐらいで、出る幕無し。小一時間で畠山シェフの豚汁が出来上がり。真湯あたりまで来ると気温も低く、部屋のエアコンも用なし。温かい豚汁や焼鳥他で、まだ外の明るいうちに『カンパイ!』の発声で、明日の天気を願いつつ夕食会が始まりました。程なく仕事で遅れた東さんも合流して、持参の鰹もテーブルに並べ、宴も盛り上がりましたが、二日酔いの心配があり、早めに各自ベッドに入りました。

7日は私たちの願いが実り山頂までのトレランもできそうな中、7時に真湯をスタート。まずは須川温泉を目指して浅沼、楯夫両氏2台の車の伴走で15kの登り坂を走り始めました。途中、車では眺められない絶景を見ながら登るにつれ下がる気温に気を良くして、9時前頃に須川温泉に到着。他のメンバーを待ち、9時過ぎに山頂目指しトレラン開始。

日曜日のせいか、同年代の重装備の山ガール、山男が目につく。その中を息を弾ませ、道を譲っていただいた人たちに挨拶をしながら50分ほどで山頂に。真湯から山頂まで、須川温泉の待ち時間を除いて2時間40分程の道のりでした。



さあ頑張るゾー氣勢を上げる



お疲れ様でした頂上です

7月7日	距離	通算時間	完走者
真湯・栗駒山頂 往復	40K	4時間50分	菅原孝一
真湯・栗駒山頂・須川温泉	34K	4時間30分	熊谷義郎
	同上		畠山真佐美
	同上		松本守仁
真湯・須川温泉 往復	30K	3時間	須藤正男
真湯・須川温泉	15K	2時間30分	佐藤 東
		2時間15分	佐藤文政
須川温泉・栗駒山頂 往復	8K	2時間10分	浅沼善治
車運転(伴走・写真)	90K	後方伴走	菅原楯夫
		先頭伴走	浅沼善治

7月6日 宿泊参加者

菅原孝一 菅原楯夫 畠山真佐美 佐藤東 須藤正男

松本守仁 浅沼善治 **当日参加者** 熊谷義郎 佐藤文政



明日の天気を祈りカンパイ



昨夜の残り物で朝食



元気よくスタート

山頂でメンバーと合流して記念撮影。10時20分一路真湯を目指し山下り。須川温泉11時着。待機中の楯夫、東両氏と予定を話し、アスファルトの急坂を下り始めて間もなく、前からバックパックを背に登って来る人が文政さんでした。当日参加の予定が朝のTELで急用のため不参加とのことでしたが、事情が変わり、遅ればせながら真湯から一人で走って来たとのことでした。「さすが文政さん!」と感心し、私も頑張らねばとパワーをもらい一人走り続けました。時々通る車のおかげで不安は少し和らぎますが、山中の一人旅は心細い気もしました。

後半の下り坂は足の疲労もあり、予定より時間がかかりましたが、12時30分真湯にゴール、山頂から2時間10分の山下りでした。いつかは走りたいとの思いが叶えられ、今回の企画を計画、参加して下さったメンバーに感謝です。

菅原孝一 記

被爆者鎮魂ノーマア広島・長崎 原発 No 12Hピースラン&69kウルトラマラソン

- 日 時 8月9日(金) 午前6時~午後6時 雨天決行
- 場 所 磐井川河川敷 トリムコース
- 主催・申込 ホノルルマラソンクラブ 大越 25-3774
- 後 援 一関楽走会 一関市職員労組

12Hピースラン後は ビヤパ ティーで暑気払いといきましょう

- 日 時 8月9日(金) 午後6時30分~
- 場 所 トリムコース内
- 会 費 1,000円
- 参加申込 事務局 浅沼 ホノルルマラソン 大越

三陸復興・希望郷岩手国体PR駅伝

会の行事として参加します

沿岸地域の走友会をはじめ県内各地で活動している走友会に広く参加を呼びかけ、岩手県沿岸地域を4コースに分けて復興祈願・国対PR駅伝を実施する。

- 主 催 岩手県庁走友会 岩手県国体・障害者スポーツ大会局
- コース 沿岸北部：①洋野町⇒普代村②普代村⇒宮古市 約130K 沿岸南部：③陸前高田市⇒釜石市④釜石市⇒宮古市 約115K
- 日 時 8月17日(土)各コース10時スタート ゴール16時前後

参加コース 陸前高田市⇒釜石市(約57K)

希望者は 8月2日(金)まで 事務局浅沼 菅原(孝)まで